



ベトナム証券市場ニュース 6月18日

VN 指数は最終的に横ばい (VN-Index -0.06%)

- 昨日までの堅調な相場が引き続き、本日の VN 指数も前日終値から値を伸ばして取引を開始した。
- 寄り付き直後には一気に下落圏まで落ち込んだものの、不動産の中小型株の上昇が相場全体を下支えしたことで前場を上昇維持で終えた。
- しかしながら、地政学リスクへの懸念から後場では取引を手じまうような動きがみられた。それにより前場の上昇幅を打ち消し、最終的にはわずかに下落を記録したところで大引けとなった。
- 108 銘柄が上昇、184 銘柄が下落、67 銘柄が変わらずとなった。
- 売買代金はほぼ横ばいの 20.3 兆ドンとなった。

VN30 は引けで上昇に転じる (VN30 +0.11%)

- VN30 指数構成銘柄では 13 銘柄が上昇、15 銘柄が下落、2 銘柄が横ばいとなった。
- STB (+2.61%)、VHM (+2.59%)、GAS (+2.31%) が 2% を超える上昇を見せ、指数をけん引した。
- 一方、VPB (-1.6%)、FPT (-1.52%)、LPB (-1.24%) は大きく下落した。

セクター・個別株の動き

- ビエンホア省人民委員会は本日、NLG (-1.3%) の Izumi City project の 1/500 スケールの詳細プランの修正案を承認した。本プロジェクトには 2025 年 3 月までに 8.5 兆ドンの投資が行われている。

- VHC (+0.55%)、ANV (+0.3%)をはじめとする、主にアメリカにパンガシウスを輸出する水産会社は、相互関税リスクが存在する中で価格の競争性を維持している。ベトナム水産物輸出生産者協会（VASEP）によると、関税が施行されたとしてもパンガシウスは1ポンド 50～60 セントを維持できると考えられており、タラヤスケトウダラよりも手頃である。
- 外国人投資家は 2,637 億ドンを売り越した。FPT (-1.52%)は売り越しで目立った一方で、買い越しは HPG (+1.12%)、MSB (-0.82%)が顕著であった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

JSI は、ベトナムの証券法に基づいて設立されたベトナムの証券会社であり、日本の金融商品取引法上の登録を受けた金融商品取引業者ではありません。